

平成27年9月25日

お知らせ

課名	生活衛生課
担当	木尾・山口
内線	2694・2697
直通	226-7338

毒キノコ注意報を発令しました

平成27年9月23日(水)に、県内で今年2件目の毒キノコによる食中毒が発生し、今後も毒キノコによる食中毒の発生が懸念されることから、本日、「毒キノコ注意報」を発令し、各保健所や食の安全サポーター等へ注意報の広報を依頼しました。

つきましては、毒キノコによる食中毒を未然に防止するため、次の事項を県民へ啓発願います。

なお、9月23日に発生した食中毒の概要は裏面のとおりです。

記

1 注意事項

○キノコによる食中毒の予防方法

食用のキノコと確実に判断できないキノコは

①採らない、②食べない、③売らない、④人にあげない

○その他

- ・「柄が縦に裂けるものは食べられる」、「虫が食べたキノコは食べられる」、「ナスと一緒に料理すると毒がなくなる」、「塩漬けにしたら食べられる」などの言い伝えは根拠がないので、信用しないこと。
- ・キノコを食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を受けること。

2 毒キノコによる食中毒の発生状況(県内)

平成27年9月25日現在

○27年県内事件概要

	発生日	市町村	原因キノコ	有症者数	原因施設
1	9月14日	美作市	クサウラベニタケ	4	家庭
2	9月23日	津山市	ツキヨタケ	5	家庭

○県内のキノコ食中毒年別発生状況

	平成10年	平成14年	平成17年	平成19年	平成22年	平成25年
件数	7	1	1	1	1	1
有症者数	32	4	3	1	5	1

3 9月23日に発生した食中毒事件の概要

事 件 の 概 要	<p>平成27年9月24日(木)16時半頃、津山市内の医療機関から美作保健所へ「キノコが原因と疑われる食中毒様の症状を呈した者を診察した」との通報があった。</p> <p>同保健所が調査したところ、津山市内の男性が、同僚が採取したキノコを譲り受け、9月23日(水)19時頃にバター炒め等にして家族で喫食し、約1時間後に吐き気、嘔吐の症状を呈したことが判明した。</p> <p>なお、家族全員受診し、2名は入院中であるが、症状は全員快方に向かっている。</p>	
喫 食 者 数	5名(男性1名 女性4名)	年齢10歳代～40歳代
有 症 者 数	5名(男性1名 女性4名)	
入 院 者 数	2名(男性0名 女性2名)	
主 な 症 状	吐き気、嘔吐	
原 因 施 設	所在地：岡山県津山市	喫食場所：自宅
原 因 食 品	ツキヨタケ	
原 因 物 質	植物性自然毒	